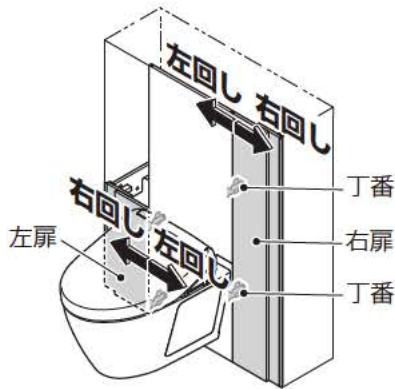


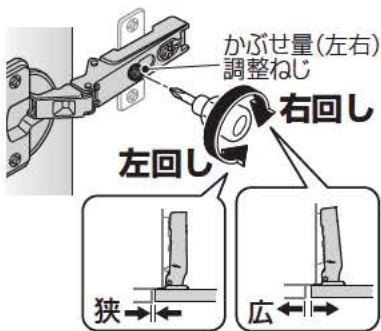
扉の調整

長年のご使用でキャビネット扉のすき間が不均一になったときは、P36、37を参照いただきご自身で調整いただくか、取付店にご相談ください。なお、TOTOメンテナンス(株)においても扉調整を承っておりますが有料作業になります。
※タイプにより丁番、プッシュラッチの位置が異なります。 ※全体図はレストパルF(壁掛)L型の場合です。

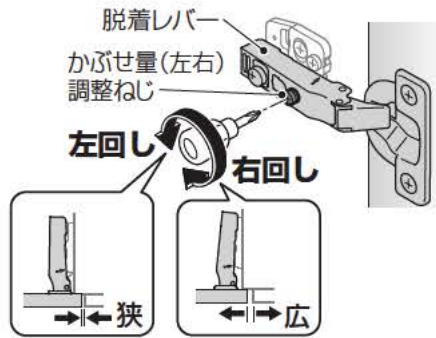
左右を調整する場合



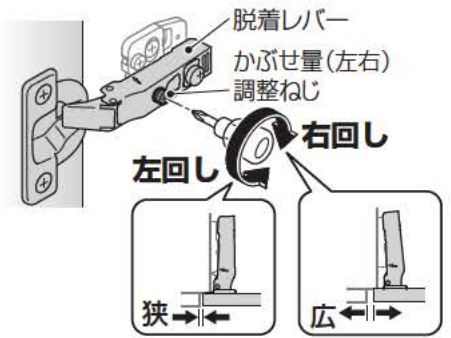
L型 手洗器キャビネットの場合



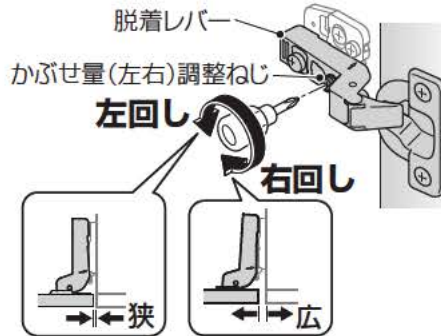
レストパルF 左扉の場合



レストパルF 右扉の場合



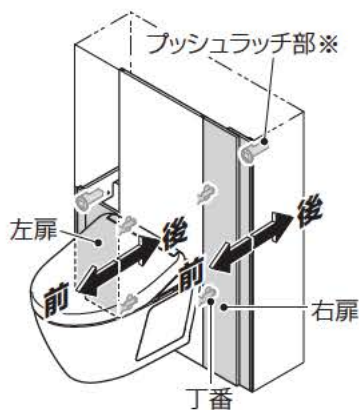
レストパル 左扉の場合



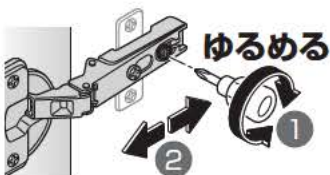
レストパル 右扉の場合



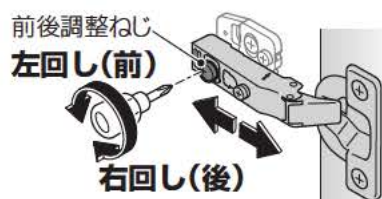
前後を調整する場合



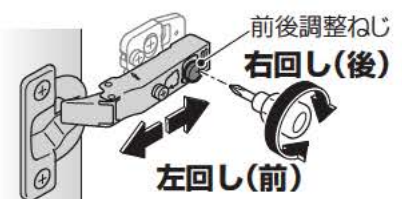
L型 手洗器キャビネットの場合



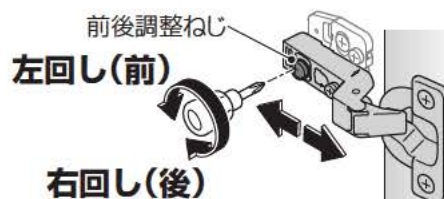
レストパルF 左扉の場合



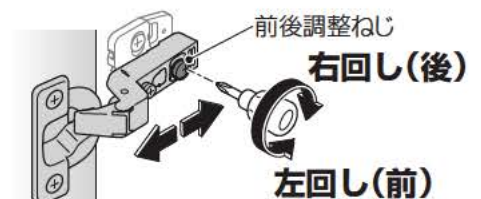
レストパルF 右扉の場合



レストパル 左扉の場合



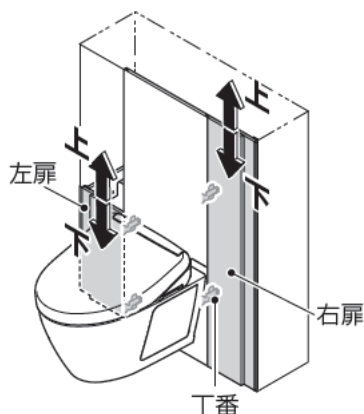
レストパル 右扉の場合



※プッシュラッチ部も前後調整することができます。



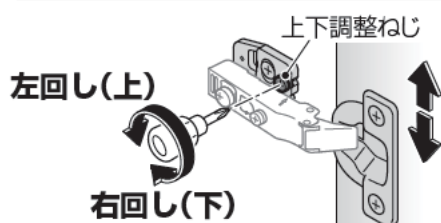
上下を調整する場合



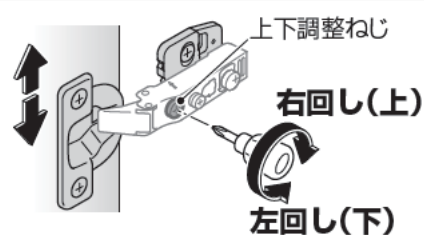
使用上のご注意

扉の上下調整は上下2つの丁番の移動方向をあわせてください。逆方向に移動すると扉の動きが固くなることがあります。

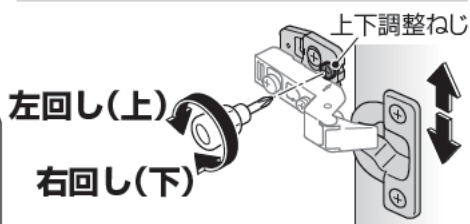
レストパルF 左扉の場合



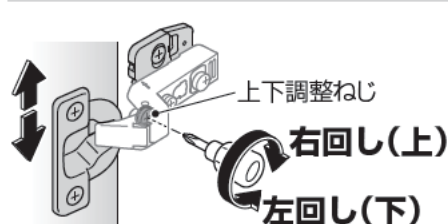
レストパルF 右扉の場合



レストパル 左扉の場合



レストパル 右扉の場合



※扉の向きによって調整ねじ位置が変わります。

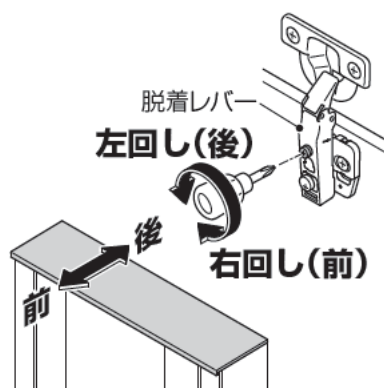
天板の調整

まるごと収納タイプの場合

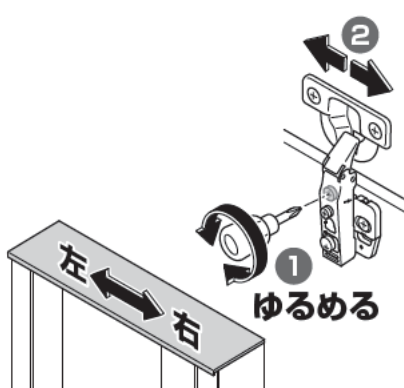
使用上のご注意

調整後固定ねじをしっかりと締め付けてください。締め付けていない場合は、天板が外れるおそれがあります。

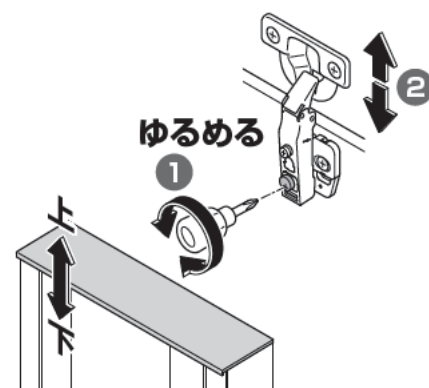
前後を調整する場合



左右を調整する場合

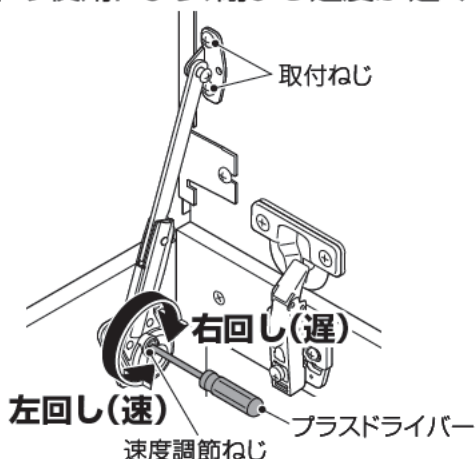


上下を調整する場合



閉まる速さを調整する場合

長年の使用により、閉まる速度が速くなります。適宜調整してください。



⚠ 注意



禁止

調整時に弱めすぎない

天板が速く閉まり、けがの原因となります。

分解、改造をしない

器具が破損し、けがの原因となります。

※速度調節部は、限度以上に回さないでください。

※温度によりダンパーの作用速度が変わることがありますが、故障ではありません。

※取付ねじに緩みが無いことを定期的に確認してください。

緩みがあった場合は、増し締めを行ってください。